

第41回定期総会のご案内

第41回定期総会を下記の通り開催しますのでお知らせします。時節柄ご多忙のことと思いますが、是非出席して、お互いの自治会をより良くしていくために意見交換をしましょう。なお、都合がつかない場合は、委任状の提出をお願いします。

記

日時 平成28年4月17日(日) 10:30~12:00

場所 浦添グリーンハイツ公民館

- 議案 1. 平成27年度事業・決算・監査報告
2. 平成28年度事業計画(案)・予算(案)について
3. 自治会創立40周年記念事業について
①記念式典&祝賀会 10月16日(日) 予定
②40周年記念誌発行 12月 予定
③町づくり提言(前田公園、経塚調理場跡地利用)、タイムカプセル
4. 募金の自動振替について
班長業務の軽減を目指し、今年の総会に提案、来年総会で結論
5. 自治会長選出

※ 総会終了後は引き続き懇親会をもちますので、どなたでもお気軽にご参加下さい。

○ 委任状は各班長に4月10日(日)まで、または公民館郵便受けへ提出して下さい。

◇ 自治会活動予定 ◇

- 2日(土) 評議員会 20:00
4日(月) 40周年記念事業実行委員会 20:00
16日(土) 役員会 20:00
17日(日) 第41回自治会定期総会 10:30~12:00
18日(月) ふれあい相談室 10:00~11:30
24日(日) 鯉のぼり掲揚式・交通安全教室 10:00
〃 新1年生激励会同時開催
28日(木) 若竹会定期総会 12:00
30日(土) 向上会 19:00「松本市長のお話」

寺子屋支援員になってください!

平成23年から始まり、現在毎回10数名の子どもたちが参加しています。寺子屋を支えている支援員の方々に厚く御礼申し上げます。この度寺子屋の更なる充実を図るため、支援員を募集します。主に子どもを見守る役目で、どなたでも対応できます。皆さんの力をお貸しください。

新1年生激励会のお知らせ

鯉のぼり掲揚式・交通安全教室 同時開催

春爛漫の季節を迎えました。自治会では、今年も子ども達の健やかな成長を願って、『鯉のぼり掲揚式』を行います。また浦添警察署による「交通安全教室」①新1年生に対する安全指導 ②正しい自転車の乗り方の指導もおこないますので、多くのお子さんや保護者、地域の方々の参加をお待ちしています。参加した子どもにはお菓子のプレゼントがあります。

同時に、小学校新1年生の激励会を開催します。新1年生の皆さん、ご家族も一緒に参加してください。

日時：4月24日(日) 10:00

場所：グリーンハイツ公民館、広場

※自転車の実技指導も行います



向上会のご案内

松本市長が来館!!

～西海岸とキャンプキンザーの開発について語る～
浦添市の夢と希望をのせた西海岸とキャンプキンザーの大型開発が10年後に予定されます。どんな都市にするか?について意見交換する機会となりますので、地域の方々の参加を呼びかけいたします。

4月30日(土) 午後7時～

横断歩道・カーブミラーができた!

公民館付近に横断歩道とカーブミラーが設置されました。子ども達の登校時の安全確保並びに公民館利用者の安全確保に寄与するものと期待しています。朝の子どもたちの登校時の交通指導と併せて交通安全施設を整備し安全安心な町づくりを目指します。



国際センター線交通区分の変更について

モノレール支柱工事のため、4月10日から、グリーンハイツから国際センター道路出口の交通区分が変更になります。案内板、表示板等を確認して、安全に通行してください。また、8月からは左折のみの予定です。(直進・右折禁止予定)

若竹会 交通安全功労で表彰を受ける

先日、グリーンハイツ若竹会は浦添警察署から表彰を受けた。功労内容は前田小学校と連携し朝の交通安全指導を実施している。日ごろの交通安全活動が評価されたものである。上地会長は「登校時の子ども達の安全指導が評価された。皆さんのお陰です。今後とも地域の子どもの安全を守る活動を推進していきたい。」と抱負を語った。

現在、交通安全指導員は次の方々です。[敬称略]
新垣一郎(1班) 伊良部正昭(7班) 上地徳一(6班)
親富祖勝枝(4班) 神里昭夫(7班) 川上弘(2班) 具志堅春子(3班) 久場島清皓(4班) 田仲康信(4班)
友寄祐正(3班) 永山盛淳(4班) 仲尾久子(3班) 東内原克憲(3班) 宮国貴長(3班) 山入端敏正(2班)
与那嶺光國(1班)



ふれあいサロン 映画鑑賞会

『6千人の命のビザ』～外交官杉原千敏物語～

3月16日、映写会を開催、感動的な内容でした。

〔あらすじ〕第2次世界大戦時の出来事。リトアニア国(ロシアとポーランドの間にある国)の日本領事館の周りはポーランドからナチス・ドイツの迫害を逃れてきた大勢のユダヤ人達にうめつくされていた。彼らにはもはや日本への逃げ道しか残されていません。みんな必死に「日本を通過するビザを出してください」と杉原領事に訴えかけていた。日本の外務省にビザ発給の許可を得ようと何回も電報を打ち続けた。しかし日本政府からは「発給するな!」の答えしか返ってきません。本国からの命令に従うのか? ……人道愛に生きるか? いつまでもいつまでも悩みます。「人道・博愛精神第一」に生きようとビザの発給を決断したのです。人の命を救えない者に国は救えないと書き残しています。リトアニアがソ連への併合に伴い国外退去を命ぜられた中、数日間昼夜寝ず、独断でのビザ発給が続く。右手がしびれ、けいれんもする悪条件での奮闘。国外退去の日、移動先のホテルや、急行列車のホームまで、ぎりぎりの発給作業を続けるが、とうとう強制的に乘せられてしまう。発給しきることのできなかった残りのユダヤ人に対し号泣する千敏!! 発給したビザの数は2,139人一家族に付き1枚あればよかったことから、「命のビザ」によって救われたユダヤ人の数は少なくとも6,000人になるといわれています。本国の考えに背き、また困難な状況であっても力の限りビザを発給し、ユダヤ人を救おうとした杉原千敏の勇気と人道性に強く心を打たれた。

ふれあいサロン推進員 上地徳一



「3班別懇親会」報告

3月27日(日)午後6時から7時半まで公民館にて3班の懇親会を開催しました。12世帯12名、オブザーバーとして与那嶺自治会長が参加しました。

飲み物や茶菓子にいただきながら、まず自己紹介の後自治会からグリーンハイツ周辺の開発や前田公園についてのお話があり、それぞれが移住した当時と比べ大きく変わったと実感しました。思い出話や苦労話も飛び交い久し振りに隣近所のユンタク会となりました。近所の課題としてカーブミラーや公民館広場からの埃についての改善要望などが出ました。参加者は顔なじみの方々でしたが数名は名前と顔が一致しない方もあり今回の懇親会は有意義な集まりとなりました。懇親会に参加いただいた3班の皆さんありがとうございました。

3班A 班長 照喜名 朝幸
3班B 班長 宮城 艶子

「てだこ市民大学卒業に寄せて」

末娘が中学に入学したのをきっかけに、何か始めたいと思った時に出会った「てだこ市民大学」。PTAの活動や、子ども会や自治会の役員をしていた私にとって地域学校支援学部はピッタリと考え入学することになった。

学校だけではなく、地域も共に子どもたちを育てていこうという時代の流れから学校と地域を繋ぐコーディネーターが必要となってきた。そこで、コーディネーターとして必要な知識やノウハウを2年間の学生生活の中で学んできた。その中で一番印象に残ったことは、お互いにやって良かったと思うことのできるWIN-WINの関係をつくるのが大切だということだ。

去った3月、長男の大学卒業とともに私も無事2年間の大学生活を終えることができた。仕事をしながらの学生生活は大変ではあったが、たくさんの人たちとの出会いがあり、有意義な2年間であった。これからは、学んだことを生かし、自分にできる社会貢献をコツコツと続けていきたいと思う。

5班 新垣 薫

平成27年度「緑の募金」報告とお礼

皆さまのご協力に感謝し下記の通りご報告します。

班名	金額(円)	世帯	班名	金額(円)	世帯
1-A	5,000	25	1-B	2,800	14
2-A	2,800	14	2-B	4,000	20
3-A	2,800	14	3-B	5,000	25
4-A	3,800	19	4-B	1,400	7
5-A	2,600	13	5-B	3,400	17
6-A	2,000	10	6-B	3,000	15
7-A	2,000	10	7-B	1,850	9
8-A	2,000	10	8-B	2,600	13
9	3,600	18	10	3,000	15

合計53,650円(268世帯)〔基本一世帯200円〕

訂正とお詫び

通信3月号でご報告した「歳末たすけあい募金」の内容に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

正しくは 2A 2,800円 14世帯 でした。